

放課後等デイサービス 自己評価表

評価期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

評価者：うめっこリズム職員 5名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	5			児童が過ごすスペースは、手順書や掲示により視覚的にも分かりやすく導線を引いています。活動スペースが十分に確保されており、安全に留意しながら療育や休み時間を行っています。
②	職員の配置数は適切であるか	5			必要とされている配置数(管理者・児童発達支援管理責任者1名、児童指導員2名が常勤で配置されています。児童指導員3名が非常勤)で配置されています。
③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5			バリアフリーの手すり、スロープなどを必要とする利用児童は現在いない為、設置はありませんが、未就学児と小学生それぞれで利用児童の特性に合わせた環境設定を行っております。
④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5			日常的に目標の意設定と振り返りを行い是正を行っており、全職員共通の認識で支援に取り組んでいます。
⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し業務改善につなげているか	5			年末に保護者アンケートを実施し、ご希望や家庭での困り感の把握、必要に応じて面談の実施に努めております。
⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5			この自己評価の結果をHPにて公開し、発信していきます。
⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			5	令和5年度、第三者機関による評価は行っていません。
⑧	職員の資質の向上を行うために研修の機会を確保しているか	5			梅花福祉会で開催される職員研修に全職員が参加し、認定こども園職員との関りを通して、療育の質の向上を目指しています。
⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客	5			保護者と利用児童の要望や意見を伺い、それを基に個別支援計画の作成に

		観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか				取り組んでいます。毎年、4月と10月に改訂を行い、支援目標を決定しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			療育プログラムに合わせた標準化された事業所統一のアセスメントツールを活用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			チームで検討を行い、子どもの状況に合わせた活動プログラムを立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			外部講師を交えながら月ごとに課題曲の設定や使用する楽器等の決定を行い、プログラムが固定化しないように努めています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			平日や長期休暇で時間割を変更し、コミュニケーション能力の向上や社会性を強化できるプログラムを設定し、子どもたちがよりよく過ごせるための環境設定を行っております。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			集団での活動が難しい児童は個別で集団のプログラムを行い丁寧に支援し、集団への合流を目指します。集団の中でも個々に合った支援を行っております。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			朝礼でその日の家庭での様子などを打ち合わせ、子どもたちの受け入れ体制を整えています。子どもの様子に合わせてどの課題にするかなど打ち合わせしてから療育に取り組んでいます。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5			療育後には、送迎で抜ける職員が戻る時間を考慮して、送迎終了後に振り返りの時間を設けています。療育の中で見えた課題、気づきを共有し、支援に生かしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			毎日、施設日誌や個別日報を記録しています。特別事項については処遇会議などで共有し、支援内容について検討し必要であれば見直し・改善を行っています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			毎日職員間で児童について情報共有を行い目標設定する中で、個別支援計画の目標が現状とふさわしいのか検証し、必要に応じて見直しを行っており

						ます。
	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	5			職員全員での読み合わせを定期的に行い、より共通認識を深められるようにしてまいります。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参加しているか	5			開催前には、職員間で情報の共有や整理を行い、成長した姿と課題となっているものをまとめ、管理者が会議の場にて共有しております。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5			主には送迎の際に下校時間を回収したり、予定表の交換を行っております。送迎時間の兼ね合いで下校時間に行けない時などは、マニュアルに沿って連絡をし、トラブル防止に努めています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			5	現時点で医療的ケアが必要な児童の受け入れ事例はありません。 ですが、契約時に主治医の連絡先の確認を行う等の体制は整えています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5			送迎時に利用児童について情報共有を行っています。成長発表会では関係者様をご招待し、成長した様子を見ていただく機会や療育の参観という形でお越しいただくなど、情報を共有できる体制を整えております。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			5	福祉施設等への接続を行った卒業生はおりませんが、今後移行することも視野に入れながら様々な資源を把握し、必要に応じて関係を深め、卒業後の支援もできるよう努めていきます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			5	今年度は研修を受講する機会はありませんでしたが、体験会等のチラシ配布などで保健センターや発達支援センターの方とやり取りをさせていただいております。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5			当事業所では療育トレーニングに特化している為、そのような機会は設けておりませんが、昨年度同様地域の小学生が参加できるイベント等での交流を検討していきます。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			5	昨年度に引き続き今年度も参加はありませんでした。開催の連絡があった時は、管理者が参加します。

⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	5			小学生は帰りの送迎が廃止となり、保護者様の自主送迎となりましたので、昨年度よりも子どもの成長や課題、状態についてやり取りをする機会が増え、共通理解につなげることが出来ています。
㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	5			ペアレントトレーニングを企画して行っていないですが、面談等を通して保護者様の不安を1つでも解消できるよう努めています。
㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			契約の際に時間を設けて、読み合わせ及び重要事項の説明をさせて頂いております。また、ご不明な点がある場合はその都度、対応をしています。
㉓	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			連絡帳でも相談を記入していただくことがあり、送迎時にも「お話が…」と声を上げてくださる方もいます。必要に応じて面談を実施したり、速やかに対応できる体制を整えております。
㉔	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5			送迎のシステムが変更になり、以前よりも送迎時に保護者同士でやり取りをする場面が見られます。また来年度は保護者参加型のイベントも企画しております。
㉕	子どもや保護者からの苦情について、対応体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			速やかに職員間で共有し、適切な説明と必要に応じて謝罪をするなどして対応しております。スポーツとも連携をすることで情報の共有を行い、全職員で心を込めて対応するよう努めています。
㉖	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			毎月うめっこ通信の発行を行っており、療育の様子や行事での成長を記載しております。関係機関のみならずにも配布を行い、情報の共有を行っていきます。
㉗	個人情報に十分注意しているか	5			鍵のついた書庫にて個人情報の保管を行っており、厳重保管しております。また定期的な研修等で情報の取り扱いについても学ぶ機会を設定しております。
㉘	障害のある子どもや保護者との	5			コドモンのやり取りだけではなく、送

		意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか				迎時に直接情報のやり取りをしたり、必要に応じてビデオカメラ映像なども用いて様子を共有しています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5			成長発表会では学校の先生をはじめ、関係機関の皆様をご招待し、観覧していただきました。地域に貢献できる事業所を目指していきます。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5			各マニュアルを作成し、職員が目に見える事務室や送迎時に保護者が見られるよう掲示しております。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			併設するこども園の避難訓練に参加をし、実践的に参加をしていきました。
	④⑩	虐待を防止するための職員研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			今年度は研修を2回実施しました。事例をもとに、当時の対応についてうめっこスポーツ・リズムの職員で検討を行いました。全職員で虐待防止に努め、適切な対応が出来るように今後も勉強する機会を設定していきます。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			身体拘束についてのガイドラインを策定し職員間で共有しています。また契約時の(重要事項説明書等)説明の際に記載されている文章と共に具体的な例を挙げてご説明をしています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			5	現時点で対象児はおりませんが、アレルギーの有無の確認を行い、必要に応じて栄養士と連携し、除去メニューの提供を致します。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			日頃よりヒヤリハットを収集し、職員間で共有と改善を行っております。子どもたちが安全に過ごせる環境づくりを心掛けていきます。